

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

講 師：新潟大学大学院医歯学総合研究科
硬組織形態学分野
教授 大島 勇人 先生

演 題：象牙芽細胞下層を考える
：歯の損傷後の歯髄治癒への役割

日 時：平成30年3月1日(木)17:00～20:00

場 所：7号館(歯学部校舎棟)5F、保存矯正示説室

抄 録：

基底膜直下の歯乳頭細胞は最後の細胞分裂を終えると、象牙芽細胞前駆細胞と象牙芽細胞下層細胞への二方向性の分化をされると考えられているが、その構成細胞、幹細胞との関連、歯の損傷後に新たに分化する象牙芽細胞様細胞との関連は不明な点が多い。*Nestin-EGFP* マウスを用いた最近の我々の研究で、象牙芽細胞と象牙芽細胞下層で異なる *Nestin* 発現制御が示唆された。歯髄生物学的観点から象牙細胞下層の役割について議論したい。

連絡先：川島 伸之（歯髄生物学分野 内線 5495）